

やっぱり”あの人”はスゴかった



平成29年8月号
vol. 14

発行者

〒553-0003
大阪市福島区福島4丁目
6-2
吉川産業ビル206号室
鈴木DMライター事務所
代表 鈴木光治

メールアドレス
info@kyoukan-copy.com

もし、あなたがタブレット端末を売らなければいけないとしたら、どうするだろうか？

きっと多くの方が、若い方やビジネスパーソンに向けて、性能や機能、そして価格をアピールする事を考えるだろう。

しかし、あの人、は違ったのである。

その、あの人、とは、テレビ通販で有名なジャパネットたかた創業者の高田明氏である。

では、高田明氏はタブレット端末をどうしたのだろうか。

高田明氏はタブレット端末を、インターネットには敷居が高いと感じているシニア層に向けて紹介したのである。

彼の紹介はこうだ。

「・・・」の部分、彼独特のテンションの上がった甲高い声で紹介している姿を想像して欲しい。

「皆さん、いいですか。これ音声だけで簡単にインターネットが出来てきます。ご年配の方も簡単に出来ますよ。しかも100円！でもまだ電話しないで下さいね。これから詳しく話を始めましょう」

そして、タブレット端末の紹介は、さらに続く。

「ほら、タブレットに話しかけるだけで旅行先でも簡単に検索できますよ」「こうして簡単に地図が見れますよ」「写真もすぐに撮れますよ」

「季節の旬の料理のレシピがすぐに出せますよ」「冷蔵庫の中の余った食材からぴったりのレシピが検索できますよ」

タブレット端末をシニア層に向けてこのように伝えることで、業界の常識を面白いように覆し、シニア層に驚くほど売れたそう。

彼は言う。

「思い込みや勝手な常識で、こういうものは売れない、と決めつけてしまつてビジネスチャンスを見逃していることはたくさんあると思います」

そして彼はこうも言っている。

「私はジャパネットたかたのミッションは、商品の先にある「感動」をお伝えし、商品を手にしたお客様に「幸せ」をお届け

た」
「伝える」ことに真剣に取り組むたい経営者様には必読の1冊と言えよう。

テレビ通販と言うと、あれもこれもとたくさんの特典や限定をつけて、その上さらに非常識と思われるような価格設定をしたりと・・・だから売れるんだと思われがちである。

しかし、ジャパネットたかたが多くの方に支持されているのは、それだけではない。

彼が「伝える」ために何を考えて、そして実践してきたのか。是非、その秘訣をこの本で得て欲しい。

「伝える」ことに真剣に取り組むたい経営者様には必読の1冊と言えよう。



「伝えることから始めよう」高田明著 東洋経済刊

（※本文中の太字部分は、右の高田明氏の著書から引用しました。）

編集後記

「モノより思い出」

クルマのキャッチコピーでこんなのがありましたね。

お子さん、お孫さん、かわいいチビっ子たちに、楽しい思い出を作らせて下さいね。



8月のちょっと変わった記念日

(私の独断で選んだ、ちょっと変わった記念日をご紹介します)

”アメちゃん大好き♪”な、大阪のおばちゃん御用達。大阪人なら誰でも知っている・・・。

8月8日 パインアメの日

様々なキャンディなどを製造・販売するパイン株式会社(大阪府大阪市)が制定。

同社の人気商品である「パインアメ」の美味しさをさらに多くの人に知ってもらうことが目的。

日付はパイナップルが夏の果物であることと「パインアメ」の形は缶詰に入っている輪切りのパイナップルをモチーフにしていることから輪(0)の形が4つそろって8月8日とした。

すぐに役立つ366日記念日事典 創元社刊より
この本は、雑談や「販促キャンペーンをしたいけど、キャンペーンをする理由がない」時など、ネタに困っている時に活用できますよ。